

SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

NPO法人 地域福祉サポートちた

もくじ

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| □私たちの原点を考える…………… 1P | □名古屋短期大学インターンシップ…………… 3P |
| □ウクライナからの避難者支援にご協力を！…2P | □愛知県NPOと大学・企業連携・協働促進事業…3P |
| □三菱UFJ銀行半田支店 寄付目録贈呈式…2P | □サポちたインフォメーション…………… 4P |
| □愛知県高齢者地域コミュニティ参加促進事業…2P | |

私たちの原点を考える

私たちが目指す【0-100歳の地域包括ケアのまちづくり】とは、活発な市民活動を基盤に、専門機関と連携した地域のセーフティネットが整い、高齢者はもとより、生活に困難を抱えるあらゆる世代の社会的弱者を包摂する、地域包括ケアのまちづくりが進んでいる状態を指します。しかし、介護福祉分野の人材不足は深刻です。この問題を何とか解決できないかと、初任者研修課程修了者を対象に2016（平成28）年度に調査・研修を組み合わせた事業では、最終段階の復職相談数2.6%という結果に終わりました。これを機にスタートしたフォローアップ研修も、実績にはつながっていないのが現状です。

そこで、キャリア教育を専門に社会体験活動を推進し、高校生と社会とをつなげる機会・体験の場を提供する（一社）アスバシの毛受氏より、高校生に介護の魅力伝える事業の打診を受け、今年度は、介護職員初任者研修課程取得を目指す高校生を応援する『介拓プロジェクト』に参画します。介拓プロジェクトが掲げるビジョンは次の3点です。

- ①未来の介護福祉を変える人材を増やす
- ②介護福祉に理解を示す若者が、社会に飛び立つための土台を創る
- ③介護福祉に関わる環境を変えていく

構成団体は、むそうの戸枝氏を筆頭に、ゆめはひと、日本福祉協



議機構、P-BASE、外国人就労支援センター、アスバシの7団体（写真上）による協働体制で取り組んでいきます。この愛知県全域での連携と、新たな介護福祉分野を切り拓く本事業にご期待ください！

さて、今年度の会員交流会には、学校の中に居場所が見つけにくくなった不登校と呼ばれる子どもたちの居場所づくりに長年関わってこられた、（認N）フリースペースたまりば理事長の西野博之さんをお迎えし、講演会を開催します。多摩川の川辺にあるアパートの一室から始めたフリースペース。その名前から『たまりば』と名付けるユニークな発想に脱帽です。川崎市の子どもの権利条約から条例づくりに携わられます。この条例には人間として大切な7つの権利を規定され、中でも第27条の条文に「子どもの居場所」を位置づけさせます。子どもだけでなく誰もが必要な定義だろうと思います。私たちが目指す地域包括ケアのまちづくりとは、そしてどんな居場所が地域にあると良いのだろうか、今一度、皆さんと語り合いたいと思います。ぜひ、お誘いあわせの上、ご参加ください。 市野恵

◆2022年度通常総会◆

日 時:5月26日(木) 10:00～12:00
会 場:知多市市民活動センター 2階会議室
※新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み、総会資料発送時に、詳細をお知らせいたします。ご了承ください。

◆会員交流会◆

テーマ:「私たちNPOの原点を考える」
講師:西野博之氏((認N)フリースペースたまりば)
日 時:6月18日(土) 13:30～15:30
会 場:知多市市民活動センター 2階会議室
参加費:無料
申込〆:6月10日(金) 担当:安藤

■ウクライナからの避難者支援にご協力を！

ロシアのウクライナ軍事侵攻が始まって以降、3月15日時点でウクライナ国外へ300万人が避難したと報じられている。約10日前には、知多周辺にも12家族が避難した。その中には、当法人のウクライナ人スタッフの親族も含まれる。(N) 日本ウクライナ文化協会理事長でもある彼女と共に、日本での暮らしを支える寄付募集を開始する。

なお、NPOが募金の受け入れ団体になっている場合の寄付に関する事務等の注意点は以下の通り。

【会計手続き】

- ・収支報告書を作成する
- ・寄付者に募金の寄付先が避難者支援団体だと認識してもらう
- ・会計上「寄付金収入」ではなく「預り金」
- ・寄付者へは「領収書」ではなく「預り証」を発行する

【寄付者に対して認識してもらうこと】

- ・「領収書」が必要な場合は避難者支援団体からのものになる
- ・「領収書」の日付は、NPOから避難者支援団体へ寄付した日付になる



参考：認定NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク「NPOの為の義援金・支援金の会計・税務の実務」
国税庁「義援金に関する税務上の取り扱いFAQ」

【ウクライナ支援募金振込先】

ゆうちょ銀行
記号:12130 番号:79878751
特定非営利活動法人地域福祉サポートちた

※銀行振り込みの場合は、こちらから
銀行名:ゆうちょ銀行
金融コード:9900 店番:218 預金種目:普通
店名:二一八店(ニイチハチ店)
口座番号:7987875

■三菱UFJ銀行半田支店 寄付目録贈呈式

2月24日、知多市市民活動センターにて、三菱UFJ銀行半田支店から、(N)とこっ子、(N)ゆめフルたけとよスポーツクラブ、(N)ちたビジョンプロジェクトの3団体の代表に、寄付目録贈呈式が行われた。

これは、三菱UFJ銀行が実施する、社会貢献プロジェクト「MUFG SOUL～熱い想いを社会のチカラに～」で、役職員一人ひとりが身の回りや地域課題に目を向け、真に社会貢献となる活動に対して、寄付・寄贈及びその活動に参加するというもの。今回は、三菱UFJ銀行半田支店の「福祉を担う人や次世代を担う子どもたちへの支援をしたい」との思いから、当法人より上記の3団体を紹介し、寄付につ



ながった。寄付目録贈呈式の様子。

三菱UFJ銀行半田支店は、知多半島の活性化のために、今後もこの活動を寄付の輪として、地域の人々、企業に広げていくことを考えている。(早川)

■愛知県高齢者地域コミュニティ参加促進事業 講演会「これからの時代の居場所づくり」

3月5日、愛知県高齢者地域コミュニティ参加促進事業、「通いの場」が抱える課題の解決を目指し、様々な事業を行ってきた3か年の集大成として、講演会「これからの時代の居場所づくり」を開催した。講師は、湯浅誠氏（社会活動家、全国



講師の湯浅誠氏。

こども食堂支援センター・むすびえ理事長、東京大学先端科学技術研究センター特任教授）。

家族以外ともつながりを持てる地域であれば、一人暮らしであっても、孤独を感じる人は減り、つながりをつくるために、居場所が重要視されている。

しかし、どうしたら、みんなが集まりやすい居場所をつくれるかは、簡単なようで難しい。みんなが来てくれる居場所の一つとして、「子ども食堂」がある。多くの子ども食堂には、高齢者も来

ていて、多世代交流の場であり、高齢者が元気になる場になっている。「子どもが待っている」という点がポイント。「子どもが待っているから行ってやる」という行動につながるため、子どもが地域をつないでいると言える。「子ども食堂」というネーミングも重要で、「みんな食堂」という名前で得られる地域の協力を100とすると、「子ども食堂」とした場合、150くらいの協力が得られる。みんなのためとした場合は焦点もぼやけ、気持ちが集中しにくい。



子ども食堂は、公園みたいな場所。入るときに入場制限はない。元々、地域に線はないので、制限を設けないことによって、自分と違う人との関わりが持てるようになる。「違う」というキーワードの場所をつくることで、新たな関わりをつくる事が可能。「違い」を持った場所に行くこと自体が「参加」となり、活動の担い手になることができる。

さらに、居場所には、力が作用する。例えば、子ども食堂では、無理強いすることなく、子どもが嫌いな野菜を食べたりする。「いだけ支援」と呼んでいるが、いて見守るだけで、頑張れる。居場所では、そういう「居場所の力」が働く。

既存の通いの場が抱える「男性の参加が少ない」「参加者が固定する」などの課題解決に、「子ども食堂」という居場所のあり方は大きなヒントとなる。地域に、子どもだけでもなく、高齢者だけでもない、公園のような入場制限のない「誰でもどうぞ」の居場所があり、さらに、そこで気がついたことを手伝ったり、待っていてくれる人がいると、誰もが参加したくなる居場所になるのではないだろうか。（安藤、早川）

会場の様子。オンライン併用で開催。



「(N) あかり、(N) ゆいの会を訪問したときの様子。」

と」の大切さを学んだ。短い期間だったが、学生にとっても、私たちスタッフにとっても、様々な経験ができ、楽しい時間となった。（早川）

■愛知県NPOと大学・企業連携・協働促進事業 「連携・協働のためのコーディネーター養成研修」 「連携・協働のための地域円卓会議(研修)」

(N) ボランティアネイバーズ、(N) ボラみみより情報局、当法人の3者で行ってきた、連携・協働を促進するための2種類の研修報告書が完成した。この事業は、愛知県からの委託で、NPO・大学・企業など、多様な主体による連携・協働を促していくというものである。

「ふみだそう！連携・協働コーディネーター（2021年度 多様な主体との連携・協働コーディネーター養成研修報告書）」は、連携・協働のニーズ分析や関係者の意見調整能力など、多様な主体の連携を進めるために必要なコーディネートスキルを、「地域をつなごう！連携・協働のための円卓会議（2021年度 地域課題の解決に向けた多様な主体による連携・協働促進会議報告書）」は、地域課題の解決に向けて、多様な主体が集まって地域円卓会議を行う際に、必要な項目や大切なこと、まちづくりを含めて参考になるアイデアをまとめている。

これらの報告書は、あいちNPO交流プラザのホームページで見ることができる。（早川）

<https://www.ai-chi-npo.jp/topics2030.html>

■名古屋短期大学インターンシップ 地域社会で「楽しい助け合い」を学ぶ研修

2～3月にかけて、名古屋短期大学現代教養学科1年生の学生3名をインターンシップで受け入れた。先述の高齢者地域コミュニティ参加促進事業に参加したり、知多半島で活躍しているNPOに見学に行ったりした。NPO見学では、団体の取組について話を聞き、「やらせている」「やってあげている」という感覚があると、スムーズな取組ができないので、「自分がまず楽しんで行うこ



サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せください。

■Beeテラスカフェ音楽会♪ ～街角ピアノとカフェの集い～

(認N)絆が、地域の縁側グリーンラソにて、「Beeテラスカフェ音楽会」を開催する。音楽会は、街角ピアノとしてBeeテラスにピアノを置き、誰もが自由に弾くことができる。また、東浦町在住のピアニストや、ギター奏者による演奏もあり、おいしいコーヒーと素敵なデザートが用意される。



※「Beeテラス」は、「地域に開かれた縁側即日実施コンペ」で、最優秀作品になった名城大学理工学部の学生3人組の設計を元に、地域のみなさんとのワークショップで製作。ハニカム構造で作られているので、その名が付けられた。

〈日時〉4月23日(土) 13:00～15:00
(雨天の場合は、4月29日(金・祝)に順延)
〈場所〉地域の縁側 グリーンラソ
(東浦町緒川屋敷武区61-1 ☎0562-84-7836)
〈参加費〉無料
〈問合せ〉(認N)絆(担当:山崎)
☎0562-83-7536

■【指導員募集】(N)とこっ子 子どもの笑顔と成長に寄り添いませんか？

(N)とこっ子が、常滑市内にある、5か所の障がい児通所支援事業所で、子どもの発達課題を据えた遊びを一緒にする、指導員を募集している。詳細は、電話にて問い合わせを。各事業所の場所や保護者の評価、活動の様子などは、ホームページ参照。

〈業務内容〉指導員(送迎車の運転はなし)
〈日時〉週2～4日程度、日・祝休み。曜日・時間は応相談
〈時給〉980～1150円(交通費支給、月8000円まで)
〈場所〉常滑市錦町4-526
〈HP〉<http://tokokko.com/>
〈その他〉常勤スタッフも募集中
〈問合せ・申込〉(N)とこっ子(担当:徳田)
☎0569-89-0183

■NPOスタッフのための「働き方」講座

NPOで働くスタッフのための基礎講座を開催する。知多地域のNPOの成り立ちやNPOで働く意義、基本的マナーを学ぶ。

〈日時〉4月27日(水) NPO基礎講座編:9:30～12:00
ビジネスマナー編:13:00～16:00
〈場所〉知多市福祉活動センター(知多市緑町32-6)
〈講師〉NPO基礎講座編:市野恵((N)地域福祉サポートちた)
ビジネスマナー編:久野美奈子氏((N)起業支援ネット)
〈対象〉学ぶ意欲のある方ならどなたでも
〈参加費〉NPO基礎講座編:1000円
ビジネスマナー編:2000円
〈問合せ・申込〉(N)地域福祉サポートちた(担当:安藤)
☎0562-33-1631 FAX0562-33-1743
メール spchita@ams.odn.ne.jp

..*☆..*°..☆* ..*°°.. ☆..*° ☆*:*:☆..*☆*:

ご報告

今春、障がい児運動クラブふいっが、20年間の活動に幕を閉じることになりました。活動は、知多地域障害者生活支援センターらにふに通う親子とその職員の発意を受け、当法人の三者協働で動き出し、大学生ボランティアとともにバスハイクで季節を感じ、また体育館を自由に走り回りながら子どもらしい経験を積み重ねてきました。メンバーの成長や家族の暮らし方の変化に伴い、発展的解散との判断に至りました。これまでの活動を支えてくださった関係者の皆様に深く感謝申し上げます。(市野)

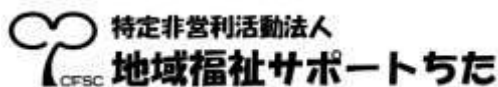
..*☆..*°..☆* ..*°°.. ☆..*° ☆*:*:☆..*☆*:

会費納入のお願い

平素は、当法人の活動にご賛同いただきまして、誠にありがとうございます。2022年度も引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。なお、振込用紙を同封させていただきますので、ご利用ください。

○正会員/(団体) 15,000円 (個人) 5,000円
○準会員/(団体) 5,000円 (個人) 3,000円

..*° ☆*:*:☆..*°..☆*:*:☆*°:°°.. ☆.☆*:



〒478-0047 愛知県知多市緑町12-1
知多市市民活動センター1階
TEL 0562-33-1631 FAX 0562-33-1743
メール spchita@ams.odn.ne.jp



◆地域福祉サポートちた
HP:cfsc.sunnyday.jp/
FB:facebook.com/sapochita/

◆手づくりカフェAda-coda
HP:cfsc.sunnyday.jp/01-adacoda/
FB:facebook.com/Adacoda.cafe/